

小石川植物園の中にある「柴田記念館」 ちょっと奥まった場所なので 気づかない方も多いと思います 植物園のホームページの解説では・・・大正7年に、当時植物園内にあった東京大学植物学教室の柴田桂太教授が、植物生理化学の研究業績に対して授与された学士院恩賜賞の賞金を寄付し、それをもとに翌大正8年に建設された、植物園に残っているもっとも古い建物です。・・・とあります 大正ロマンを伝える 美しい外観です これをそっくりまねして森の中に建てて そこに住みたいです



これが完成した絵です



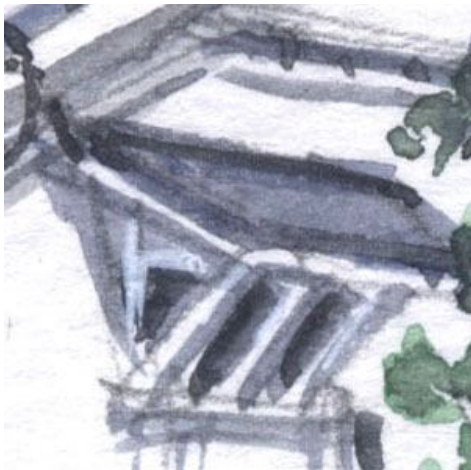
1、一番難しいのが この背後にある針葉樹のかたまりです 縦のストロークで 短時間で描きました



2、煙突と屋根瓦の表現 一部分だけ丁寧に描くことは避けたほうが良いでしょう



3、建物は最初「グレイ・オブ・グレイ」で下塗りをしています その後影の部分に 薄いブラックで何度か塗って 立体感を出しています



4、この張り出し屋根のある 小窓が非常に重要なアクセントです これが植物等にかくれない構図で描きました



5、この巨大な植え込み植物が難しい 凹凸が乏しいので 影で立体感を出すしかありません



6、建物の手前の蔓植物 この葉には シヤドウグリーンにホリゾンブルーを混ぜています あまり使われない混色でしょう